

1 はじめに

これまで上益城郡では、福永純一校長（嘉島中学校）を中心に、8校17名の保健体育課担当で研究を進めてきた。今年度は発表大会に向けて、一丸となり研究に取り組んできた。

研究の視点は、長年の上益城郡の課題である「体力の向上」を踏まえつつ、「主体的・対話的な授業」の実現を目指し、オリエンテーションに注目しながら研究を行った。

2 上益城郡中学校体育研究会主題

「主体的・対話的に取り組む保健体育学習の創造」
～「単元のゴールの姿」を設定した授業づくりを通して～

3 研究の概要

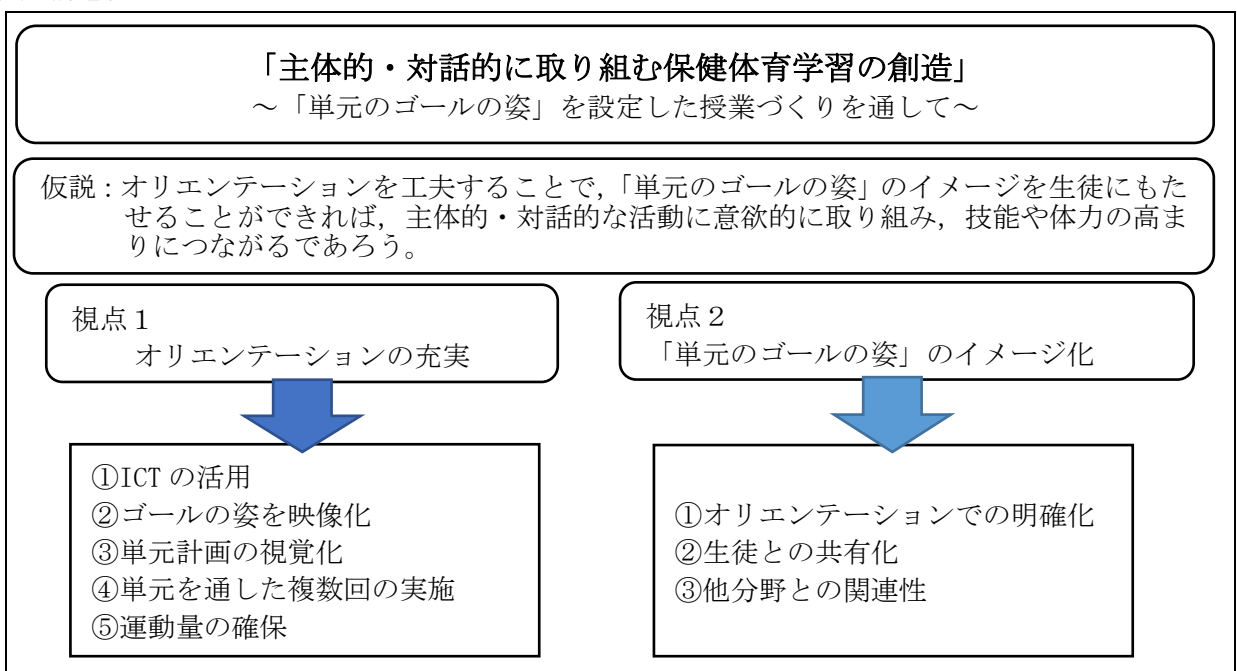
(1) 主題設定について

豊かなスポーツライフの素地の育成のためには、生徒が「楽しい」と思える授業の在り方が重要である。そのためには、先行研究や生徒のアンケートからも明らかになっているように、授業の中で「できた」「わかった」「友達と交流しながら活動した」という経験が大事になる。また、生徒が主体的に取り組むことができるようにするため、授業に見通しをもって取り組むことが特に重要ではないかと考えた。そこで、「『単元のゴールの姿』を設定した授業づくりを通して」というサブテーマを掲げ、本研究に取り組むことにした。

(2) 研究の視点

- 視点1 オリエンテーションの充実
- 視点2 「単元のゴールの姿」のイメージ化


4 研究構想図



5 研究の実際

(1) オリエンテーションの充実

ICTの活用



手本となる動画

ゴールの姿のイメージ化



ゴールの姿の提示

単元計画の視覚化



単元計画

複数回実施

授業の流れ

- 準備運動
- 体力UPトレーニング、ランニング (担当グループ)
- めあて確認
- スキルUPトレーニング (担当グループ)
- ★メインの活動★
- 振り返り チャレンジタイム
- 片付け
- まとめ、あいさつ

場の設定



1回目

2回目



2回目



2②ローテーション

運動量の確保



運動の時間

(2) ゴール姿のイメージ化

明確化

全体単元目標: ラリーを続けよう!

※基本的な技能の基礎を覚えよう

- アンダーハンドパス
- オーバーハンドパス

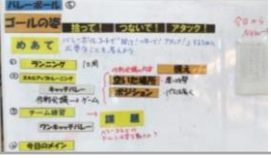
全体単元目標: ラリーを続けよう!
本時のめあて: ゲームについて理解する

【オリエンテーションⅢ】

- ①ゲームのルールを覚えよう
- ②ゲームでの動きを知ろう
- ③これからのゲームについて


ゴールの姿+
本時のめあて

生徒との共有化



毎時間単元のゴールの姿を

他分野との関連



オリエンテーションの位置づけ

再確認…授業のルールや技能のポイント、キーワードなど、これまで学習の再確認
 再発見…友達によさやできているところ、「こうすればよかったんだ」ということの再発見
 再構築…前半部分でうまくいかなかったルールやチーム編成などの再構築
 再出発…ゴールの姿をもとに、意欲向上のきっかけを作る再出発

6 研究の成果と課題

(1) 研究の成果

- 複数のオリエンテーションの位置付けを明確にすることで、指導内容が精選され、教師も生徒もわかりやすい授業が展開できた。
- 話し合いの場面で、キーワードやポイントが飛び出し、話し合い活動の充実につながった。
- 2回目のオリエンテーションの位置付けをしたことで、指導内容に修正を加えることが容易になった。

(2) 研究の課題

- △運動が得意な生徒は、「体育=体を動かす」時間という意識が強く、オリエンテーションの時間は物足りなさを感じていることがあった。
- 様々な生徒のニーズに応えられるような工夫をしていくことで、主体的・対話的に運動に取り組み、技能や体力を高め、生涯スポーツライフの基礎を築くことができるようになると考えられる、生徒が主体的・対話的に取り組む授業を創造するために、さらなる研究を進めていきたい。